

2011年度 学生委員会主催 YEAR - END THEATER 開催のお知らせ

上映日：2011年12月19日(月)～21日(水)
時 間：16:30～18:00(終了予定)
会 場：20周年記念ホール(講義棟3階)



泣くために、
愛するために。

うまれる

ナレーション つるの剛士

企画・監修・演出：藤田トモ、プロデュース：中山節子、コーディネーター：大塚アナコ、音楽：志田研亮、プロダクションデザイン：清田 明
コメンタレーター：池田 明、製作者：大塚アナコ、見聞録：吉村 正、製作：インディゴ・フィルムズ / 配給・宣伝：マジックアワー (C) 2010「うまれる」パートナーズLLP
企業サポーター：Combi、uniharu、pigeon、Aprica、Wakoo、JFL

www.umareru.jp



いのちの誕生をめぐる、4組の家族が織り成す笑いと涙、そして愛の物語。
「うんでくれて、うまれてくれて、ありがとう」と涙できる映画です。

YEAR-END THEATER

魂が号泣する感動104分

未曾有の東日本大震災を経験した今だからこそ、
命について考える!!

作品の概要

出産、死産、不妊、障害、胎内記憶
などさまざまな経験をされるご夫婦、
ご家族の生の姿を見、そして経験を
共有することで【自分たちが生まれ
てきた意味や家族の絆、命の大切さ、
人とのつながり、
そして“生きる”ことを考える、
ドキュメンタリー映画。

2011年12月19日～21日
場所：講義棟3階20周年記念ホール
時間：16:30～18:00(終了予定)

姫路獨協大学
医療保健学部 学生委員会主催

